

国内希少  
野生動植物種  
(種の保存法)

天然記念物  
(文化財保護法)

絶滅危惧IA類  
(環境省レッドリスト)

参加者募集  
お申込み



# 第10回記念大会

# イタセンパラの勉強会

～木曽川水系イタセンパラ保全の10年の歩み～

開催日: 令和2年 **1月25日(土)** 12:30～16:00  
(受付12:00～)

会場: **尾西生涯学習センター墨会館 (集会室)**

内 容: ①イタセンパラセミナー「木曽川水系イタセンパラ保全の10年の歩み」

- ・「木曽川水系イタセンパラ保護協議会の10年の活動について」 環境省、岐阜協立大学 森 誠一 氏
- ・「イタセンパラについて分かってきたこと」 三重県総合博物館 北村 淳一 氏
- ・「木曽川で生息場(ワンド)を守る、つくる<10年の成果>」  
国土交通省 中部地方整備局 木曽川上流河川事務所 河川環境課
- ・「イタセンパラを育てる、増やす」 世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ 池谷 幸樹 氏
- ・「新技術による今後のイタセンパラ保全の展望」 岐阜大学 永山 滋也 氏
- ・「10年の活動における地域への浸透・展開」

②現地見学会—木曽川における保全対策施工箇所の見学  
(セミナー会場からはバスでの移動となります。)

定 員: 100名(申込み多数の場合は抽選とさせていただきます)

参加費: 無料

対 象: 小学生高学年以上(小学生は保護者同伴でお願いいたします。)

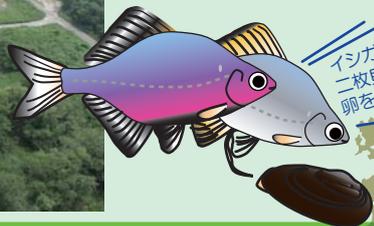
## 木曽川にすむ希少魚「イタセンパラ」ってどんな魚?



木曽川中流部のワンド群

イタセンパラ(コイ科タナゴ亜科)は、二枚貝に産卵する日本固有のタナゴ類の1種です。分布は濃尾平野を含む国内3地域に限られ、いずれの地域においても絶滅が危惧されており、国の天然記念物に指定されています。

かつては広く生息していたと考えられる濃尾平野の中でも、現在の確認箇所は、木曽川中流部のごく一部のワンドに限定されています。



イシガイなど  
二枚貝のなかに  
卵を産みます

富山平野  
濃尾平野  
大阪平野

生息地は  
世界で  
3か所だけ

※参加申込方法については、裏面をご覧ください。

主催: 木曽川水系イタセンパラ保護協議会

【お問い合わせ先】

環境省 中部地方環境事務所 野生生物課 (tel:052-955-2139)

国土交通省 中部地方整備局 河川環境課 (tel:052-953-8151)

# FAX 送付先 052-218-0667

## ■ 申込方法及び申込先

- ①メールの場合は、  
申込内容を記載し、件名を『イタセンパラの勉強会参加申込』として、  
itasenpara@kensetsukankyo.co.jp まで送信してください。
- ②FAX の場合は、  
この申込書に記入して、052-218-0667 まで FAX してください。
- ③はがきの場合は、返信用の宛先を記載した往復はがきに申込内容を記載し、  
下記まで郵送してください。

〒460-0003 名古屋市中区錦 3-20-27

御幸ビル 5F (株)建設環境研究所  
第 10 回イタセンパラの勉強会事務局 宛 **※切 1月21日(火)必着**

※会場や応募に関するお問い合わせ先：  
(株)建設環境研究所 TEL052-218-0666 担当：阿部、加藤  
または上記①のメールアドレスまで

## ■ 参加申込内容

連絡先（代表者）
① 氏名
② 住所 : 〒
③ 電話番号 :
④ FAX 番号 :
⑤ Email アドレス :
⑥ 参加人数 : 大人 名、小人（中学生以下） 名
⑦ 会場までのバス送迎希望の有無 : 有 無 (どちらかに○をつけてください) セミナー会場（墨会館）周辺は駐車場が少ないため、自家用車でのご来場はご遠慮ください。 お車でご来場される方は、一宮市尾西庁舎（一宮市東五城字備前 12）の東側駐車場へお停めください。 駐車場からバスで送迎いたします。
⑧ イタセンパラ保護に関する取組みへのご意見 :

※参加申込に関わる個人情報は、勉強会以外には使用いたしません。

■ 定 員 : 100 名 (申込み多数の場合は抽選とさせていただきます)